

# 空き家問題でセミナー

## 国交省住環境整備室長 澁谷氏が説明



全国不動産コンサルテ  
 ینگ協会(林直清会長) サルティンクセミナー

は3月5日、「不動産コン  
 演じた。空き家の現状と  
 問題点に触れながら、京

を都内で開催し

都市や大分市、新潟県妙

た。全国空き家  
 相談士協会との

高市、鳥取県日南町など  
 の取り組みを紹介した。

共催で空き家対  
 策をテーマに行

は、建物評価手法の改善  
 既存ストックの活用で

った。国土交通  
 省住宅局で住環

や安心R住宅の創設、4  
 月から専門家による建物

境整備室長の澁  
 谷浩一氏を招

状況調査(インスペクシ  
 ョン)の活用を促す情報

き、「空き家対  
 策・既存ストッ

提供が開始されるほか、  
 物件価格が安い地方での

クの活用につい  
 て」と題して講

中古物件の売買促進に向  
 けての報酬額改善を今年

1月に実施したことなど  
 を説明した。

今後の取り組みとして

は、2040年に北海道

の面積に迫る720万畝

にまで膨れ上がると予想

される所有者不明土地の

問題を、新制度確立によ

り所有者不明土地の活用

につなげる案や都市再生

ポシ化を防ぐ都市再生

特別措置法等の一部改正

案なども説明した。

全国空き家相談士協会

が認定する空き家相談士

について、澁谷室長は

「相談のみではフィーを

取る難しさがあるもの

の、(宅建士など)ベー

スとなる皆さんの資格が

あってこそ生きてくるも

のだ。行政だけで空き家

問題を解決することがで

きない。民間の取り組み

との協力が欠かせない」

などと話した。